「職業」(清掃) 学習指導案

2. 場所 高等部 教室

3. 学部・学年・組 高等部

4. 単元(題材)名 「机拭きに取り組もう」

5. 単元(題材)目標

- ・清掃用具の使い方を理解する。(知識・技能)
- ・わからないときには質問する。(思考・判断・表現)
- ・日々の作業を振り返る。(学びに向かう力、人間性等)

6. 生徒観

本学年の職業の授業は、課題や目標に応じて4グループ編成で授業を行っている。本グループは、特別支援学習指導要領における学習段階は中学部1段階から高等部2段階と幅広く、一斉指導で指導者の指示を理解することができる生徒や個別の声かけにより理解することができる生徒、場面緘黙や体調に配慮が必要な生徒などの生徒が在籍しており、様々な支援が必要である。

清掃は自立活動の時間などを通して日ごろから取り組んでいるが、細かい用法や手順を理解している 生徒は少なく作業学習としての清掃は初めてである。動画等を使い視覚的に支援しながら授業を進めて いる。また2月に清掃検定が行われるということもあり日々一生懸命に授業に取り組むことができてい る。卒業後も清掃は進路先や日常生活において必須になってくるので、基本的な清掃用具の使い方や作 業に取り組む姿勢を身につけてもらいたい。

7. 単元 (題材) の評価規準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
① 掃除用具の使い方を理解す	① 場所に応じた掃除道具や手順	① 積極的に清掃に取り組もう
ることができる。	を考える。	とする。
② 作業中の掃除のルールを守	② わからないときは質問しよう	② 本日の作業を振り返ろうと
ることができる。	とする。	する。
③ 清掃の手順を理解し、実践		
することができる。		

8. 単元の指導と評価の計画(全20時間、本時は第4時)

次	時	学習内容・学習内容	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
	1	・タオルのたたみ方・雑巾絞り	・実際に手本を示す。・しぼる方法を示したプリントを配布する。	А, С
1	2 ~ 4	・机拭きの手順を知る	・モニターを使い動画を見ながら説明するとともに実際に手本を示す。・やり方が示されたプリントを配布する。	A, B, C
2	5	・自在ぼうきの使い方	・モニターを使い動画を見ながら説明すると ともに実際に手本を示す。	А, С
2	6 ~ 1 0	・教室、廊下清掃	・実際に手本を示す。・裁断された紙をゴミとみたて視覚的にわかりやすくする。	С
3	1 1 ~ ~ 1 5	・乾式モップの使い方	・モニターを使い動画を見ながら説明する。・実際に手本を示す。・声かけを行いながら丁寧に支援する。	A, B, C
4	1 6 ~ 2 0	・水拭きモップの使い方	・モニターを使い動画を見ながら説明する。・実際に手本を示す。・声かけを行いながら丁寧に支援する。	A, B, C

9. 本時の展開

- (1) 本時の目標
 - ・作業日誌を書くことができる。
 - ・作業中のルールを守ることができる。
 - ・机拭きの手順を理解することができる。
- (2) 本時の評価規準
 - ・指示どおりに作業日誌を書くことができているか。
 - ・作業中のルールを守ることができているか。
 - ・机拭きの手順を理解することができているか。
- (3) 本時の ICT 活用のポイント (活用のねらい、工夫する点)
- ・机拭きの動画を見せることにより視覚的に支援する。

(4) 本時の学習過程

(4)	本時の学習過程		
時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等	評価規準 (評価方法)
5分 導入	・あいさつ・出席確認・作業中のルールの確認	・T1の号令のもとあいさつ、出席確認を行う。・作業中のルールが書かれたプリントを ホワイトボードに掲示する。	・作業中のルー ルを確認するこ とができる (知・技)
30分 展 開	・作業日誌の記入 「日付、時間 本日の作業内容 目標	・T1が作業日誌を配布する。・ホワイトボードに見本を記入する。・記入できているか T1~T3が声かけをしながら確認する。	・作業日誌を書 くことができ る。(知・技)
	・作業準備 ・動画視聴	・作業に必要な物(タオル・バケツ)を取りに行く。 ・T1がモニターを準備し、机拭きの動画を	
	・雑巾絞り	見せる。 ・バケツを2つ用意し、T1が生徒2名を指名し水を入れる。 ・二手に分かれて雑巾絞りを行い、丁寧に絞るようにことばかけを行う。T2,T3がそれぞれ見守る。	
	・机拭き	・水拭き用のタオル (青色) から机拭きを 行う。T1がホワイトボードに見本を示し ながら一緒に取り組む。T2, T3が見守り、 支援を行う。 ・次に乾拭き用のタオル (黄色) で机拭き を行う。どのような手順で行うか生徒に 質問しながら行う。生徒が覚えていたら 褒める。	・場所に応じた 掃除道具や手順 を考える。 (思・判・表) ・積極的に清掃 に取り組もうと する。(主)
	・片付け	・T1が生徒2名を指名しバケツの水を捨て るように指示をする。2種類の雑巾をバ ケツに片づけるように指示をする。	
5分 ま と め	・振り返り 作業日誌の記入・あいさつ	・T1が作業日誌を記入するように指示。 出来た生徒から作業日誌を回収する。	・本日の作業を 振り返ろうとする。(主)
(J)	α)ν·Θ)		

せいそうはん 清掃班

なまえ			
名前	(

)

令	和	华	ガラ	にち	()	時	がが間	時	分	~	時	分
本ので定		ぎょうな 作業[かよう 为容										
目標	•												
						ンましょ できた			もうすこ	lΔ	1		ひょうか 評価
ľ	1	時間	— に遅れ	ずに	 集合	^う できた	-0						
	2	作業は	に適し	た脱	装を	した。							
Ė E	3	あい	さつや	,言葉	。 遣い	がきち	んとて	ごきた	- -0				
	4	言われ	 れる前	ー に自	ー 分か	ら進ん	で作業	きでき	きた。				
	5	じゅんじょ	よく	ー ぎょう ド業を	こした	÷ -0							
	6	のうりつ能率	よく酢	業を	した	0							
沙	7	他の	人と協	力	して	作業を	した。						
عي	8	てい	ねいに	作業	をし	た。							
価	9	最後	までま	じめ	ー に作	業をし	た。						
İ	10	道具、	ー や機械	を正	しく	使えた。	0						
	11	きちん	んと報	 善善が`	でき	た。							
	12	使った	た ざ え た 道具	.や材	料•	製品を	:決め	られ	た場所にき	ちんと	整理し	た。	
能 生 か か か											担当印	i	